

奥山大使によるイルビド県での UNHCR のシリア難民支援活動の視察

2023年7月31日、奥山駐ヨルダン大使は、イルビド県のシリア難民世帯及びコミュニティーセンターを訪問し、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）によるシリア難民を対象とした活動を視察しました。

日本政府による250万ドルの支援は、食料・燃料価格の高騰により脆弱性の高まったシリア難民に対する食料等のベーシック・ニーズの充足や、女性のエンパワーメントを通じた難民コミュニティーのリーダーシップの育成を目的とした UNHCR のプロジェクトに活用されています。

奥山大使は、バルチュ UNHCR ヨルダン代表から最近のシリア難民支援の動向について説明を受けるとともに、バスマ王女センターでは、女性のエンパワーメントやジェンダー平等に関する支援の状況を確認しました。

